

銭函地区4校だより

つなぐ

令和5年11月

張碓小学校	校長	脇本麻友美
桂岡小学校	校長	山際昌枝
銭函小学校	校長	渡辺琢史
銭函中学校	校長	富士原孝浩

小中一貫教育

○R6年度新入生体験入学

次年度、銭函中学校に入学予定の児童の皆さんが「銭函中学校体験入学」に参加しました。当日は中学校の授業を参観したあと、国語の授業の一環で中学2年生が小学生に対し、中学校生活のアレコレを中学生目線で説明しました。

児童の皆さん方からは「中学生はちゃんと先生の話聞いていた」「中学校に入学する日が近くなっていると実感した」「2年生の説明が良かった」などという感想がありました。

なお、新入生保護者の皆様に2点連絡がございます。

- ・すでにご案内申し上げておりますが、2月に行う予定だった新入生保護者説明会ですが、制服の採寸の関係により日程を変更し、12月21日（木）15：00より銭函中学校にて行います。
- ・新入生を対象とした「オープンスクール」を2月21日（水）10：00～行います。10月の新入生体験入学同様に、小学校教員により引率します（張碓小、桂岡小はスクールバスにより移動します）。



○児童会生徒会オンライン合同会議

テーマ「寄り添う話から行動へ」

小樽市教育委員会では11、12月をいじめ防止キャンペーン月間としています。これは、いじめは絶対に許されない問題として、学校教育に携わる全ての関係者一人一人が、あらためていじめの問題の重要性を認識するとともに、いじめの問題を解決するために設定しているものです。

そこで、銭函中学校区では4校の児童会・生徒会の皆さん方で、いじめ問題について話し合うオンライン会議を11月24日に行いました。

いじめは絶対に良くない、という認識のもとに「なかなか面と向かってダメだとは言えないが見かけた場合は先生に報告する」などの話が出ました。参加した皆さん方は、なれないオンラインでの会議に苦戦しながらも、熱心な様子で話し合いに参加していました。

4校でポスターを作成し、いじめ防止を呼びかけることを今後の児童会・生徒会として取り組むことを確認しました。



コミュニティ・スクール

○オンライン研修会

東京都三鷹（みたか）市にてコミュニティ・スクールのマイスターとして活躍している四柳千夏子（よつなやぎちかこ）氏を招いてオンライン研修会を行いました。

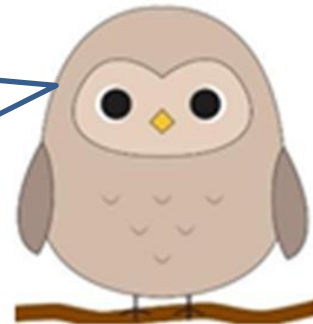
「地域の力を学校に」あるいは「学校の力を地域に」の考えのもと、ゆくゆくは銭函中学校区の支え手となる子どもたちを地域総がかりでどのように育てていくのかを、三鷹市の先進的な実践についてのお話ししていただき、研修を深めました。

当日は、小樽市教育委員会から主幹 南昭一様もお見えになり、どのような子どもに育てたいかという各校の学校教育目標達成のために、本協議会を今後、どのように進めていくのかという点で、話し合いを展開しました。



○現在、校区小・中学生が銭函中学校区学校運営協議会のキャラクター名を考案中

「森の守り神」として言い伝えられているフクロウをモチーフに北海道高等聾学校専攻学科情報デザイン科の皆様にご依頼し、作成したキャラクターです。素敵な名前を付けてくださいね。



各校の地域公開、学級発表会・文化祭といった行事等に、たくさんの地域の皆様方にご来校いただきましてありがとうございました。地域と共にある学校、地域総がかりで子どもを育てる環境の確立を目指してまいりますので、今後も子どもたちを見守っていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



銭函中学校 総合学級販売実習



張碓小学校 ブックフェスティバル